

	自己評価	学校関係者評価	次年度の努力点
学校経営全般	<ul style="list-style-type: none"> ・教育目標は、生徒等の実態の即し、実践されている。 ・いじめや不登校については、教員が即座に動き、きめ細かく指導されているが、より丁寧な情報提供等の対応が求められている。 ・学校生活は、生徒・保護者共に充実したものと感じ、高い評価を得ている。 ・保護者はコロナ禍で学校に来ることが少なくなり、授業・行事を見るのが少なく、B評価で答えていることが多い。 <p>※授業や行事等で充実した活動を実施していく過程で教職員の多忙化の解消には至っていない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ここ数年、安定した高い評価が続いているのは素晴らしいと思います。コロナ禍で難しい状況であったにもかかわらず、的確な状況判断のもと、すべての行事が実行されたこと、皆さんの努力に感謝します。 ・生徒の満足度が高いのは好ましいことだが、保護者の理解を得る工夫が必要だと思う。 ・職員と生徒の数値が似ていることはプラスと考えができるが、逆にCDの生徒と保護者の数値がかなり近いのが気になる。生徒の引き上げがプラスになるように考えてもらいたい。 ・感染症対策をし、学校行事を見直すことが実施できたことはとてもありがたいです。全体的に職員のDの回答が0%になっていることは先生方の達成感、更なる発展につながっていくでしょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの高評価（AとBの多さ）は、学校に対する支持と信頼の表れと考えられるが、今後も着実に実践していく。 ・いじめ、不登校に対する個別指導を丁寧に行うとともに、全生徒に対しての啓発活動などをより積極的に行っていく。 ・学校生活をより充実させるために、様々な事柄について新たな視点から内容、計画等の検討、精選を行っていく。 ・抜本的に校務分掌等を見直し、業務の効率化、スリム化を実践していく。 ・もし、またコロナ禍になっても行事等、いろいろな方向性を考え、中止にしないよう考えていきたい。
魅力ある授業	<ul style="list-style-type: none"> ・指導方法を工夫改善し、わかりやすい授業の実践に努めている。 ・学力向上のため個別指導の充実が求められている。 ・生徒は意欲的に授業に臨んでおり、より考えを深め、表現できるような授業の実践していく。 ・命の授業では助産師さんと呼んで、命の大切さを考えさせる授業を行った。 ・コロナ禍でタブレットを使い、1・2学年全クラスで授業配信を行った。生徒は授業を受けられてよかった。 <p>※今後の学習指導要領の改善等に十分に対応できるよう授業改善・研修等を進めていく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「指導方法の改善」と「個別指導」の関連はわからないが、どちらも改善の余地はあるように見える。 ・「指導方法の改善」について職員が全員 AB の数値になっているのがすごい自信だと思った。自信ある先生に接することのできる生徒は幸せだし、前向きに物事を進められると思う。生徒のやる気・努力もあるが、個別指導にもう少し力を注いでほしい。 ・授業参観は今年度初めに一度しか開催されていないので、保護者の評価は難しいと思います。 ・個別への対応は、保護者が求めている内容と学校側から提供できる内容に隔たりがあるのでしょうか。具体的な回答を求め、その中でできることとできないことを明確にしていくと良いのではないのでしょうか。 ・授業を参加さしてもらい、先生方が工夫を持って取り組んでいることがわかりました。大変な努力を使って生徒を引き込んでいると思います。大変ですが、頑張ってください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい時代に必要となる資質・能力の向上に向け、思考力・判断力・表現力を育成のため、授業研究に努め、指導の充実にも努めていく。 ・個に応じた丁寧な指導ができるよう指導過程等を工夫していく。 ・生徒の意欲を喚起し、より深い学びにつながる家庭学習の取組を継続していく。 ・今年度、命の授業は助産師さんと呼んで3年生は体育館で行い、1・2年生はリモートで授業を行った。来年度は、全学年がライブで聞けるように考えていきたい。 ・引き続き「できる」を体感できる授業の実践に努めていく。 ・再び緊急事態宣言が出た場合は、タブレットを使って授業を配信するということができるようになり生徒も授業の遅れを感じさせないようにしたい。
魅力ある学校生活	<ul style="list-style-type: none"> ・黙働清掃の更なる充実に向け取り組んでいく。 ・基本的な生活習慣を今後も確実に身に付けていく。 ・主体的、自治的活動の充実にも今後も努めていく。 ・コロナ禍での学校生活は不自由なことばかりでなく、生活を考えさせることもあった。今後も、部活動等の活動時間・内容等を見直していく。 ・まん延防止の中で、予餞会は、事前にビデオでとっておいて、全校で鑑賞する等の工夫がなされていた。コロナ禍でも全校でできる行事等を多くやってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校行事・部活動」に対する満足度の高さは喜ばしいことだと思う。コロナ禍の中で最善を尽くした成果だと思える。 ・行事、部活、委員会共に満足度が高く良かった。先生方の努力に感謝したい。 ・今年度、コロナ禍でも学校行事がすべて行うことができたのは、先生方、生徒たちの頑張りだと思います。各教室前にアルコール消毒を設置し、換気も行われていて、きちんとコロナ対策がされています。 ・生徒たちの回答がほとんど達成されていることは評価できます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・落ち着いたある学校生活が継続できるよう指導を継続していく。 ・生活の基盤である校内環境の整備に努め、生徒自身が、気配り、心配りのできる清掃活動の実践ができるように努めていく。 ・時間への意識を維持しつつ、自ら進んで場に応じた挨拶等ができるよう指導を継続していく。 ・主体的な活動が継続できるように努め、より一層の学校生活の充実を図っていく。 ・コロナ禍での部活時間の短縮や行事の短縮は悪いことばかりでなく、教員の業務改善や生徒が学校生活を考えるのに良い時期でもあった。次年度は必

	<p>※生徒がより自治的に活動できるよう計画・内容等を検討しその場を与えていく。</p>	<p>受験など先生方に相談できる体制が整っていて、その成果が卒業式までに進路が全員決まったことにつながったのではないのでしょうか。卒業式までに全員の進路が確定したことは長年役員をたずさわっていた中で、初めて伺いました。</p> <p>・部活動に取り組んでいる生徒たちの努力が大会の成績にも出ていると思います。勉強に学習に頑張る姿が生徒一人一人の魅力と感じました。</p>	<p>要なことは元に戻し、考えなければならないことは今のままで行く方が良い。</p>
<p>魅力ある夢</p>	<p>・キャリア教育を通して、家庭・地域との連携を深めていく必要がある。</p> <p>・進路情報を適切に保護者に提供していくことが求められる。</p> <p>・夢を育む授業を保護者等にも周知していく必要がある。</p> <p>※適切な進路指導が行われており、夢や希望の実現に向けた指導を充実させていく。</p>	<p>・毎年のことであるが進路指導に対する保護者の数値が低いのが残念である。将来の夢について保護者・職員よりも生徒の数値が高くて良かった。今後、コロナの心配はあるが、キャリア教育を向上させていけば、生徒の夢がもっと膨らむのではないか。</p> <p>・進路について個別に指導ができており、一人一人、校長面談を行う点も3学年の生徒にはとても良い経験だと感じました。</p> <p>・中学生で自分は何になりたいか決まっている生徒は少ないと思います。今年も感染症対策であまり外の方たちのお仕事の様子に触れる機会が少なかった中でとりあえず高校を決め、その先はこれからになるでしょう。</p>	<p>・様々な情報を提供し、興味関心や適性を考慮したキャリア教育を多面的に指導するように努めていく。</p> <p>・生徒個々に寄り添った進路指導の充実を図っていく。</p> <p>・夢を育む授業等を生徒の実態に応じ、計画的に実施していく。</p>
<p>安定した学校生活</p>	<p>・教育相談等で生徒の悩み等に適切に対応している。</p> <p>・道徳の授業の内容をより充実させていくことが必要である。</p> <p>・個別の支援は、今後ともよりきめ細かい指導に努めていく。</p> <p>・保健、食育の指導が充実していると高い評価をいただいた。</p> <p>・清掃活動の充実が継続できるよう指導していく。</p> <p>※安定した生活を礎にした学校生活が営まれている。</p>	<p>・「ICT の活用」はタイミング的には功を奏した印象がある。世間一般にも好意的な見方が多いようだ。今後、どのような定着・改善が（もしくは変化・飛躍）させるかが、問われると思う。</p> <p>・生徒一人一人、自分が何をしなければならないか、人のために何をするかいうことを考えながら、日々学校生活を送れていることが分かった。食についても9割の数値なので安心した。ただ苦しんでいる生徒が1割弱いることが改善できれば良いと思う。</p> <p>・ICT教育がこれから多くなっていくのが、生徒・職員の評価を見て感じられるが保護者に伝わっていないのが残念である。また、学校内はとてもきれいで、清掃が行き届いている。</p> <p>・実際にタブレット使用の状況がわからない中、過半数以上の保護者がAB回答をされています。外部とのトラブルは耳に入ってきません。生徒の皆さんも、しっかりと中学校での生活を送れたでしょう。</p>	<p>・教育相談等の体制を常に見直し、より個に応じた対応に努めていく。</p> <p>・道徳の教科化への対応を深めていく。</p> <p>・支援の必要性などより個に応じたきめ細かい指導を行っていく。</p> <p>・生徒自身で健康管理ができるように継続して指導に努めていく。</p> <p>・生活環境を整え、落ち着きのある安定した学校生活が営まれるよう指導を継続していく。</p>

<p>安心で安全な学校開かれた学校について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・安全についてよりきめ細かに指導していく。 ・ホームページや各種便りなどで情報の発信に努めていく。 ・地域や保護者との連携を一層強化していくことが求められる。 ・今年度はコロナ禍で保護者が学校を訪れる機会は少なかった。学校に来られない保護者が多かったため、Aが少なかった。職員は、学校だより・学年だより・学級だより・ホームページでの情報発信をしっかりとしていたので、AとBの項目だけだった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域連携」がみんなの学校、地域の学校（地域で育てる）といったことだとすれば、学校から地域への情報発信・要望をキャッチボールするような関係（仕組み）が必要ではないでしょうか？「学校だより」は良くできています。地区内回覧もされていて、それなりに理解されています。これを利用するのもよさそうです。 ・教育現場は「安心、安全」であることが一番である。安心・安全の上に日々の教育、生活から学習等向上できるので評価としては高いと思う。 ・コロナ禍で地域とのかかわりがなくなってしまっているのは、今後どのように対応していったらよいか。ホームページ・マチコミ・学校だより等こまめな発信を学校がしていただいているので、保護者としてはありがたい。 ・ここ数年、地域との連携は取りにくいですが、実際保護者の皆さんはどんなことを望まれているのでしょうか。学校と地域、保護者と地域のつながり方に差異がないように、情報を吸い上げていければいいですね。これから部活動も地域に降りてきます。先生方の負担が少しずつ減って、もっと子供たちと向き合える時間が増えることを願います。 ・西中学校のホームページは、タイムリーな情報が記載されており、見る側としては感動しています。今後もタイムリーな情報の発信をお願いいたします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒のより一層の安心安全のための対策を継続して講じていく。 ・情報発信に努めるとともに、より有効に情報ツールを活用していく。 ・保護者、地域との一層の連携を図るためにも、生徒の地域等の行事等の参加等がより積極的にできるよう継続的に支援していきたいが、コロナ禍の中でどれだけ地域行事ができるかが、問題である。 ・学級だよりは業務改善を進める傾向の中で、担任にとっても負担は大きい。学年だよりと内容が被らないよう、学年で検討していく。 ・ホームページを使ってそれぞれの学級・学年の様子がわかるようにしていきたい
---------------------------	--	--	--

令和3年度 学校関係者評価（作成手順：①保護者・生徒の評価「自己評価」、②学校評議員の評価「学校関係者評価」、③学校の「次年度の努力点」、④学校評議員会議で検討、⑤完成。今後の学校経営に活用